

# 建築鉄骨ロボット溶接オペレータ技術検定試験受験申込書

## < 機種追加 >

- (注1) 受験者本人が、必ず内容を確認して署名捺印して下さい。  
 (注2) 申請内容に従って評価します。申請内容が事実と相違していた場合は、口述試験の取り止め又は不合格とする場合があります。

写真貼付  
 脱帽、上半身で  
 最近6ヶ月以内に撮影したもの  
 タテ 3.5cm  
 ヨコ 3.0cm  
 (全面のり付)

		西暦 年 月 日	
一般社団法人 日本溶接協会 建築鉄骨ロボット溶接オペレータ評価委員会 殿			
フリガナ			管理番号
受験者 署名捺印	(姓)	(名)	印 *1
生年月日	西暦 年 月 日 生		
フリガナ			
勤務先名	所属部課		
同上 所在地	〒		Tel./Fax. (Tel) (Fax)
連絡先	氏名	所属部課	E-Mail
現有資格 <small>いずれか○を 付けて下さい (コピーを添付くだ さい)</small>	ロボットメーカー	ロボット機種	
	交付日・更新日 サ-バ-イ日①・サ-バ-イ日②	有効期限	年月日
希望する試験 日のコードNo. を○で囲んで 下さい。	コードNo.	試験日	試験会場
	GK180	2026年5月30日(土)	東京
	GK181	2026年6月6日(土)	福岡
	GK182	2026年6月7日(日)	大阪
申請する種別 記号の番号を ○で囲んで下 さい。 ( )内はロボ ット型式認証 記号の下7桁 を記入して下 さい。[型式認 証書(附属書含 む)の北-を添 付下さい。]	基本級	01. PP-FS ( ) 02. PP-FF ( ) 03. SD-FN ( ) 04. CD-FN ( )	
	専門級	05. PP-HS ( ) 06. PP-HF ( ) 07. PP-VS ( ) 08. PP-VF ( ) 09. SS-HA ( ) 10. CC-HN ( ) 11. HH-HS ( ) 12. HH-HF ( ) 13. BB-HC ( ) 14. BB-HN ( )	
今回追加申請する 機種	ロボットメーカー	ロボット機種 電源の種類 (○をつける)	CV電源, パルス電源
現 有 の 資 格 JIS Z 3841 基本級・専門級	種類記号 (適格性証明書のコピーを添付下さい)		
	基本級		
専門級			

## 受験者の職務経歴証明書（機種追加）

### 1. 申請

受験者 署名捺印	印 *1	生年月日	西暦	年	月	日
ロボットメーカー			ロボット機種			

### 2. 建築鉄骨味ッット溶接の経歴（追加する機種について記入する）

産業用ロボット安全衛生特別教育 *3 の受講日	西暦	年	月	日
-------------------------	----	---	---	---

期 間 (産業用ロボット特別 教育修了後から記入)	種別記号 (PP-FS,CD-FN 等)	対象工事名称	柱断面 *4 (○を付ける)	味ッット操作 日数(訓練・ 補助を含む)
(自) 西暦 年 月 (至) 西暦 年 月			H・T・十字・□・○	
(自) 西暦 年 月 (至) 西暦 年 月			H・T・十字・□・○	
(自) 西暦 年 月 (至) 西暦 年 月			H・T・十字・□・○	
(自) 西暦 年 月 (至) 西暦 年 月			H・T・十字・□・○	
(自) 西暦 年 月 (至) 西暦 年 月			H・T・十字・□・○	
(自) 西暦 年 月 (至) 西暦 年 月			H・T・十字・□・○	
(自) 西暦 年 月 (至) 西暦 年 月			H・T・十字・□・○	
(自) 西暦 年 月 (至) 西暦 年 月			H・T・十字・□・○	
味ッット操作日数の合計 *4→				

[注記] \*1: 受験者本人が必ず内容を確認して署名捺印して下さい。

\*2: 労働安全衛生法第 59 条、労働安全衛生規則第 36 条による。

\*3: 柱断面欄には、代表的な製作対象を○で囲んで下さい。

\*4: 機種追加については申請しようとするメーカーの操作教育又は申請日より過去 3 年以内で 100 日以上のロボット操作経験(訓練・登録者の補助)が必要です。なお、再評価等と同時に申請であっても追加する機種において 100 日以上の操作日数が必要です。

上記の記載内容に相違ないことを証明いたします。

会 社 名 :

所 属 ・ 肩 書 :

所属長の氏名 :

印

## 機種追加申請書 提出前チェックシート

申請書類を提出（封筒に入れる）前に以下の項目について再度確認をお願いします。  
（本シートは提出不要です。）

### (1)申請書

- 申請日（日付）は書かれていますか？
- 受験者の署名捺印はありますか？
- 現有資格を記載をしていますか？（ロボットメーカ、ロボット機種、（交付日・更新日・サーベイ日①②）の内で一番新しい日付、有効期限）
- 希望する試験日のコード No.に○をつけていますか？
- 申請する種別記号の番号に○をつけていますか？
- ロボット型式認証番号の下7桁(PPFF072等)を記入していますか？
- ロボットメーカ、ロボット機種、電源の種類を記載していますか？
- 現有の資格 JISZ3841 基本級・専門級の欄に記載(SA-2F, SA-3V等)していますか？

### (2)受験者の職務経歴証明書(機種追加)

- 受験者の署名捺印はありますか？
- 期間に重複はありませんか？
- 期間は申請日前の3年以内ですか？
- 種別記号(PP-FS, SD-FN等)は書かれていますか？
- 各行の柱断面それぞれを適切に○をつけていますか？
- ロボット操作日数は合計で100日を超えていますか？（再評価等と同時申請であっても機種追加する機種においては100日以上の操作日数が必要です。）
- 最下段の証明欄に会社名・所属肩書・所属長の氏名・押印がありますか？

### (3)添付書類

- 産業用ロボット安全衛生特別教育(労働安全衛生法)の修了証のコピーは添付していますか？(80Wを超える駆動電動機を使用した産業用ロボットでは必須。80W以下でもロボットメーカ発行の操作教育修了書あれば参考添付ください。)
- 現有資格のコピーを添付していますか？
- 半自動溶接(SA-2F,SA-3F等)の適格性証明書のコピーは添付していますか？
- 申請する種別に該当するロボット型式認証書のコピーを添付していますか？
  - 認証書は2026年6月16日において有効ですか？
  - 認証書の付属書のコピーも添付していますか？
- 銀行振込控えのコピーは添付されていますか？(※)
  - ※ 複数名の複数の申請をまとめて振り込んでいただいてもよいですが、その場合、控えのコピーの余白部に該当者の氏名、当該申請の金額を記入し、それぞれの申請書にそのコピーを添付ください。

以上